



日本赤十字九州国際看護大学

Japanese Red Cross Kyushu International College of Nursing

平成28年度 前期公開講座

災害時にまもる「いのち」と「健康」

今年4月、熊本県熊本地方を最大震度7の地震が襲い、相次ぐ余震も発生しました。多くの死者、負傷者が発生し、住民は避難生活が長引いています。このような状況下、私たちは改めて今、災害時に自分や周囲の人の命や健康、安全をどのように守るのか、一人ひとりが、考え行動することが求められています。

本学では、前期公開講座として「災害時にまもる『いのち』と『健康』」をテーマに2つの講座をご用意いたしました。是非この機会に、皆さまお誘いあわせのうえ奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

開催日：2016年 7月31日（日）

<p>講座 1</p> <p>14:00～ 14:50</p>	<p>「避難生活中に起こりやすいこと」</p> <p>日本赤十字九州国際看護大学 准教授 上村 朋子</p> <p>熊本地震では、災害による直接の被害ではなく、避難生活中に起こる様々なことが原因で亡くなった方がすでに20名となりました。いつ・どこで被災するかは誰にも予測できません。避難生活を余儀なくされた場合、どんなことに注意したらよいのでしょうか。避難生活中に遭遇する可能性のあることから、自分や家族・近隣の人々の健康をまもるために必要なことを一緒に考えてみませんか。</p>
<p>講座 2</p> <p>15:00～ 16:00</p>	<p>「赤十字の救護活動について」</p> <p>日本赤十字九州国際看護大学 専任教員 小池 伸享</p> <p>日本赤十字社の災害救護活動には、赤十字の人道的任務として義務があります。日本赤十字社は、災害時に備えて、赤十字病院の医師、看護師などを中心に編成される救護班を全国で約500班編成しています。災害が発生すると、ただちに救護班やdERU（国内型緊急対応ユニット）を派遣し、救護所の設置、被災現場や避難所での診療、こころのケア活動などを行います。</p>

- 場 所 日本赤十字九州国際看護大学 講義室104 (福岡県宗像市アステイ1-1)
- 受講料 無料
- 対象者 どなたでもご参加いただけます
- 定 員 50名
- 申込方法 ホームページ <http://www.jrckicn.ac.jp/> またはFAX 0940-35-7021
- 交通案内 西鉄バス JR赤間駅南口より約15分 (赤間駅南口発 日赤看護大学行 終点)



問い合わせ先

日本赤十字九州国際看護大学 地域交流委員会(総務課) soumu@jrckicn.ac.jp TEL:0940-35-7005/FAX:0940-35-7021

日本赤十字九州国際看護大学

前期公開講座申込書

-災害時にまもる「いのち」と「健康」-

平成28年 月 日

日本赤十字九州国際看護大学（総務課 行）

FAX 0940-35-7021

下記のとおり日本赤十字九州国際看護大学平成28年度前期公開講座を申し込みます。

受講予定の講座番号に、○を付けてください。

講座 番号	ふりがな 氏 名	住 所 (TEL)	所属・勤務先
1・2		〒 (TEL)	
1・2		〒 (TEL)	
1・2		〒 (TEL)	

※お送りいただいた個人情報は、本講座の実施運営以外の目的には使用いたしません。